

# 南越稲作情報 No.4

## —斑点米カメムシ・いもち病・紋枯病対策—

丹南農林総合事務所 農業経営支援部

## 1 コシヒカリの生育状況

&lt;ハナエチゼン、コシヒカリの予想出穂期(月/日)&gt;

品 種	植栽 区分	移植日 播種日	平坦		中山間	
			幼穂形成期	予想出穂期	幼穂形成期	予想出穂期
ハナエチゼン	移植	5/5	6/28	7/18頃	7/1	7/20頃
コシヒカリ	移植	5/3	7/4	7/25	—	
		5/15	7/11	8/3頃	7/12	8/4頃
	直播	5/5	7/11	8/1頃	7/15	8/5頃

7月に入り、草丈および葉色ともに平年並みですが、茎数は多く推移しており、倒伏が懸念されま  
す。生育診断を行い、倒伏軽減剤の散布をしてください。

&lt;倒伏軽減剤散布の判断基準&gt;

- ・幼穂形成期の草丈 80cm 以上、葉色 4.5 以上の場合
- ・止葉から数えて上位第3葉の葉身長が 45cm を超える場合

☆スマレクト粒剤 2~3kg/10a  
(出穂 15~10 日前の散布)  
☆ビビフル粉剤 3~4kg/10a  
(出穂 10~5 日前の散布)

## 2 斑点米カメムシの発生

イネ科雑草の多いところや麦跡圃場でカメムシが多発生しています。また、鯖江市東部ではクモヘリ  
リカメムシが多数捕獲されました。適切な薬剤を、適期に適量散布してください。

地区	アカヒゲホソ ミドリカメ	アカスジ カスミカメ	ホソハリ カメムシ	クモヘリ カメムシ	調査場所
越前市山室	—	9	1	—	麦跡圃場
鯖江市北野	9	1	—	—	農道
鯖江市西袋	—	—	—	90	雑草地
南越前町久喜	32	96	—	—	麦跡圃場 (夕方調査)

平成20年7月4日調査結果(25回往復すくい取り)

## 3 病害虫防除の時期と薬剤散布

## (1) 粉剤による防除例(JA越前たけふ)

散布時期	穂が出始める前	穂が出そろった頃	左の7~10日後
対象病害虫	※穂いもち	カメムシ類	カメムシ類
散布薬剤名	イモチエース粒剤 出穂の5日前まで	ダントツH粉剤DL (3kg/10a)	スタークル粉剤DL (3kg/10a) など

※嵐プリンス以外の箱施薬剤使用の場合

## (2) 粒剤+粉剤による防除例(JAたんなん)

散布時期	穂が出始める前	穂が出そろった頃	左の7~10日後
対象病害虫	穂いもち	カメムシ類	カメムシ類
散布薬剤名	イモチエース粒剤 出穂の5日前まで	スタークル粒剤 (3kg/10a)	アルバリン粉剤DL (3kg/10a) など

「穂が出始める前」・・・出穂期の約3日前で、茎が太く膨らんできた頃

「穂が出そろった頃」・・・出穂期の約4日後

- ※ 粒剤の散布は水深 3 c m 程度の湛水とし、散布後は排水口を閉めて 7 日間は落水しない
- ※ 粉剤、液剤の散布は、カメムシが活動する早朝または夕方に行くと効果的です
- ※ 葉いもちの発生は少ない傾向ですが、天候により多発する懸念もあり、必ず穂いもちの防除を行います。

(3) 畦畔、麦跡水田の対策

- ・ 出穂 10 日前以降の草刈、耕うんはやめましょう
- ・ 休耕田の草刈や耕うんをしていない場合は、次の殺虫剤を散布しましょう

散布時期	散布薬剤
本田のカメムシ防除（1 回目）の前	休耕田に登録のある粉剤・乳剤 スミチオン、トレボン、Mr.ジョーカー など

**農薬散布は、風のない日や時間帯に行い、近隣の園芸作物にかからないように！  
農薬は使用量・使用方法を守って使いましょう！！**

**台風が接近しています。**

**フェーンが予想されるので深水管理をしましょう！**

## 稲作情報掲示板

水稻の栽培をしている中で発生しているトラブルや、生育の状況などについて丹南農林総合事務所までお寄せください。

（住所・氏名）

---

○稲の栽培に関して、気になることやトラブルはありませんか？

○稲作情報に盛り込んでほしい内容はありますか？

丹南農林総合事務所農業経営支援部

FAX : 22-4862

Mail : [m-nomura-15@pref.fukui.lg.jp](mailto:m-nomura-15@pref.fukui.lg.jp)